
事業報告書

ANNUAL REPORT

平成30年度 '18.4~'19.3

一般社団法人 中部産業連盟

事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

はじめに

平成30年度（2018年度）日本経済は、改善基調ではあるものの、中国景気の減速懸念、米国との貿易交渉の行方など様々な不安要因があり、不透明なものとなった。また、世界ではAIやIoTなど先端技術の大幅な進展により、産業界は大変革期を迎えている。そのような状況のなか、企業においてはIT技術を活用したモノづくりなど、生き残りを賭けたさらなるイノベーションの創出とそれを実行する人材の育成がますます重要課題となっている。

中部産業連盟は、会員企業約750社を中心に産業界のご支援により、創立70周年を迎えることが出来た。「原点に立ち返り、未来に向けて新たに挑戦する」のスローガンのもと、産業界の発展に貢献することを行動指針として、コンサルティング事業ならびに各種人材育成事業を積極的に推進した。

平成30年度は、新事業開発をさらにすすめ顧客創造による基幹事業の充実を目指した。また引き続き体質強化による組織の安定性と成長性を高め、経営基盤を強固にすることで産業界に対する質の高い支援体制の確立を図った。

平成30年度事業として、コンサルティング事業（581件、審査認定事業520件）は、国内・総合系では経営環境が予測しづらい不安定な時に伴い、企業の経営計画策定、人事制度改革、業務効率化などのコンサルティングを実施。特に今年度は労働力確保や働き方改革など人材や効率化に関する案件が増加した。生産・ISO系では製造業に対して、品質改善、生産性向上、原価低減、生産現場改善などのコンサルティングや金融機関・投資ファンドと連携した事業再生支援、ISOなどの認証支援、Pマーク認定審

査事業、5S・VM（ビジュアルマネジメント＝見える経営）活動による経営革新、生産革新などを実施した。

また、セミナー事業（企業内）は、個別企業のニーズに対応した経営層から管理・監督者、若手・新入社員まで、階層別、機能・分野別研修などを451件実施。一方、セミナー事業（公開）は、第9期木曾駒塾、経営後継者養成アカデミー（JEA）、製造業の女性活躍推進に特化したダイバーシティ研究会、ものづくり女性フロントランナーシリーズ、米国ノートルダム大学短期留学コース、中小企業の人材確保支援事業（シニア人材）、中小企業診断士養成講座、ISO・VDA関連研修、ものづくり応援フォーラム、海外洋上研修「創造の船」、階層別研修、生産・営業・ビジネススキル研修、TPS研究会など596コースを積極的に実施した。また、「ネクスト・イノベーション・フォーラム」、「ネクスト・イノベーション・テクノロジーフェア」（3,205名）も実施した。

この他、国際協力事業9件や環境パートナーシップCULB（EPOC）など受託事務局事業6件を実施。また、会員サービス事業として、会員懇話会を年10回開催、さらに会員相互の交流の場である会員交流会を2回実施。経営・法務相談室、機関誌「月刊プロGRESS」の発行などを通して新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的で関心の高いテーマについて情報発信・交流活動などに取り組んだ。

平成30年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

1. コンサルティング事業	1
2. セミナー事業（企業内）	8
3. セミナー事業（公開）	11
4. 国際協力事業	23
5. 受託事務局事業	24

II. 業務報告

1. 会 勢	27
2. 会 議	27
3. 庶 務	29
4. 協力活動	29
5. 役・職員の対外的協力活動	30
6. 会員支援	31

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（581件、審査事業520件）

(1) コンサルティング事業部

1) 国内人事・総合

経営環境が予測しづらい不安定な時代であり、企業の経営計画策定、人事制度改革、業務効率化などに関するコンサルティングを幅広く実施。特に今年度は労働力確保や働き方改革が社会的な課題であり、人材や効率化に関する案件が増加。

①人事制度改革

人材育成や人事評価、目標管理の導入などのコンサルティングを実施。社員の定着や新規雇用の安定化を目指し、働き方改革を志向。

- ・人事制度全般の改革
- ・人事評価制度の改革
- ・教育体系の構築と実践サポート
- ・目標管理の導入と実践サポート
- ・高齢社員の活躍推進
- ・社員満足度調査

②経営計画策定

5年程度先を想定した経営ビジョンや中長期経営計画を策定する支援を実施。

トップにアドバイスするだけでなく、管理職を対象に育成をしながらアウトプットを出す形式が主体。

- ・中長期ビジョンの策定とロードマップづくり
- ・全社レベルの中長期経営計画の策定
- ・販売戦略立案

③間接業務の効率化支援

人材確保と合わせ、間接業務の効率化に苦慮する企業が増加。

中部地区は製造部門の効率化の歴史は長いですが、管理間接部門の業務効率化がうまく進まないとの相談が多く、効率化ソフト（RPA）導入や研修、フォローを交えて支援。

- ・ 間接部門の業務棚卸し、業務効率化
- ・ 効率化ソフト（RPA）導入による事務自動化
- ・ 個人目標管理による成果評価の導入で、業務効率化を促進

2) 生産・ISO

製造業に対し、品質改善、生産性向上、原価低減、人材育成等に関するコンサルティングを実施。

①生産現場改善支援

中産連が開発した「目で見える基準書による現場改善」の手法をベースにしたものづくり改善活動を支援。

- ・ 改善推進計画と管理
- ・ 標準書類の整備
- ・ 標準作業の作成
- ・ 少人化の推進
- ・ 設備保全の仕組みの確立
- ・ 5Sの推進
- ・ 目で見える管理の推進
- ・ 品質のつくり込み
- ・ 流れの設計と管理
- ・ 工数低減活動の推進

また、各企業からのニーズに応じたテーマにおいて、生産診断、生産改善・改革活動を支援。

- ・ 生産診断、工場簡易診断
- ・ 収益性向上のための工場現場改善
- ・ コスト競争力改善のための生産革新
- ・ 生産管理システムの構築
- ・ 原価管理システムの構築
- ・ TPM活動の推進
- ・ QCサークル活動推進支援
- ・ 5S活動の推進

②金融機関、支援機関との連携によるコンサルティング

金融機関、支援機関と連携し、多業種の製造業に対して生産診断を行い、企業のニーズにもとづいたコンサルティングを実施。

- ・ 生産簡易診断→診断報告会→コンサルティングの実施

テーマは、5S活動の推進、品質改善、生産性の向上、在庫削減、原価低減、人材育成。

③マネジメントシステム構築支援

ISO9001、IATF16949、VDA6.3、ISO27001、ISO22000、ISO14001などの認証取得支援やレベルアップ、マネジメントシステムと経営管理システムとの統合をめざしたコンサルティングを実施。

2018年6月の食品衛生法の改正によるH A C C Pの制度化により、食品製造業における食品安全マネジメントシステム構築のコンサルティングニーズが増加。これに対応するとともに、今後のニーズ増大に向け、内部体制の強化を図った。また、J F S - E - A / B規格の監査機関として、H A C C Pシステム認証の監査を実施。

3) 事業再生・企業経営力強化

①金融機関、投資ファンド等と連携を行い、企業活性化・経営力強化および具体的テーマのコンサルティングやモニタリングを実施。

- ・方針管理システム構築、運用支援
- ・経営改善計画策定支援
- ・事業経営基盤強化支援
- ・収益性向上改善活動の支援
- ・事業デューデリジェンスの実施

②都道府県の中小企業再生支援協議会「経営改善支援センター」の認定支援機関として、経営改善計画の策定支援およびコンサルティングを実施。

③「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」申請関連のコンサルティングを実施。

4) Global GAP（農業生産工程管理）認証審査協力

Global GAP認証審査サテライト機関から委託を受け、農業生産法人などに対して同審査を実施。

5) Pマーク審査事業

プライバシーマーク審査指定機関（認定機関：J I P D E C）として、愛知県／岐阜県／三重県／石川県／富山県を中心に約1050社を認定登録し、本年度は520社に対してプライバシーマーク付与適格性認定審査（新規登録／更新／合併等）を実施。

愛知県／岐阜県／三重県／石川県／富山県等で10回の「プライバシーマーク更新事業者向け説明会」／「J I S規格改定に伴う対応セミナー」等（延べで500名程度参加）を開催して、プライバシーマーク制度の普及／啓蒙に寄与。

プライバシーマーク制度の「新審査基準」での審査も10月に始まり、ほぼ計画通りに運用が進んだ。それに伴う審査員の力量向上を目的とした「プライバシーマーク審査員研修会（登録審査員34名参加）」も計画通りに2回（7月／1月）実施。

(2) マネジメント事業部

1) 第2部

生産革新・現場改善や人事労務などのコンサルティングの企画・提案・受注活動を実施。

- ・生産現場改善
- ・人事労務
- ・I S O認証取得
- ・中国プロジェクト

中産連北京事務所による、中国日系企業及び中国民営企業に対する経営管理革新支援、人材育成支援、情報サービス活動

2) 第3部

ものづくり企業の競争力獲得のために、生産現場改善をはじめ、生産技術／製造技術力向上、新商品開発力獲得、職場風土づくりなどに資するコンサルティングを提供。

①コンサルティング

- ・ビジョン構築から中長期計画の推進支援
- ・全社的生産革新活動支援
- ・生産技術力向上支援
- ・新規事業開発コア人材育成支援

②調査・報告

- ・実験業務診断、改善の方向提案

③研究開発

3) 第4部

企業の業績向上に結びつくTPSの理念・手法に基づいたコンサルティングを国内及び海外で実施。

トヨタ生産方式研究会の参加者企業のフォローアップを重点的に行い、成果を出す仕組みづくりや人づくりに寄与。トップマネジメント層への働きかけや、現場作業の前工程や他部門への働きかけを行い全社的な改善を支援。

コンサルティング

- ・現場力改善
- ・管理間接部門における業務「質」改善と活性化
- ・自主研方式による現場改善
- ・全社的生産革新活動支援
- ・収益力向上の為の現場改善
- ・生産効率の最大化を狙った工場のレイアウトとものの流し方

(3) 東京事業部

1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

- ・VM (Visual Management=見える経営) による改革 (経営革新、収益性改善、経営戦略ブラッシュアップ、目標管理制度改革等)
- ・VM-FMS (Visual Management-Flexible Manufacturing System=見えるフレキシブル生産システム) 確立による生産革新
- ・5S活動の推進
- ・在庫削減とリードタイム短縮の推進
- ・管理、間接部門のOVMS (Office Visual Management System=5S・ビジュアルファイリング・VM) の推進
- ・管理会計制度の構築
- ・VMによる工場まるごとコストダウンの推進
- ・人事制度の構築支援と組織の活性化
- ・賃金制度、役割主義人事制度の導入、コンピテンシー評価制度の導入

- ・組織風土改革
- ・自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援
- ・自律型職場づくりワークショップによる職場力開発支援
- ・中小企業の事業再生
- ・食品衛生管理
- ・マーケティング戦略の策定、展開
- ・I S O（9001、14001、27001、22000等）認証取得、改訂対応、統合支援
- ・J F S 規格の認定支援

2) 業務協力によるコンサルティング

- ①金融機関（政府系、民間）の総合研究所及びシンクタンクと業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託し、共同で実施。
- ②公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング活動、研修事業を実施し、地域の中小企業の人材育成と企業の発展に協力。

[研究開発事業活動]

1) 職員の発表論文と受賞状況

第70回全国能率大会

優秀論文発表大会 平成31年1月10日（於：東京都）

発表論文

- ・「R P A（Robotics Process Automation）による間接部門の業務効率化」
コンサルタント 清水 弘之
- ・「若年労働者のリテンション戦略」
コンサルタント 佐藤 英典
- ・「技術革新における技能伝承の重要性とその手法に関する研究」
コンサルタント 下嶋 勝治

日本品質管理学会 第116回 研究発表会（2018年5月26日）（於：東京都）

- ・「製造業におけるコンプライアンスと偽装防止」
主席コンサルタント 山崎 康夫

日本経営診断学会 第51回 全国大会（2018年10月6日）（於：東京都）

- ・「組織横断活動による企業業績の向上」
主席コンサルタント 山崎 康夫
経営診断学会 奨励賞受賞

I C M C I（国際経営コンサルティング評議会）におけるミラノ世界大会

- ・「Best Practices now and tomorrow in Companies and Consulting」
主幹コンサルタント 福山 穰

2) 平成30年度（公社）全日本能率連盟 顕彰者

顕彰牌 原 裕二、山口 郁睦

表彰牌 太田 美穂

3) 専門書、専門誌などの活動

- ・オピニオン ナビゲーター「活き・残る」勝機への羅針盤 中部経済新聞社
福山 穰、橋本 豊（平成30年度 毎週木曜日）

- ・「中段工だより」中日本段ボール工業組合
コラム：「法人向けマーケティング力を向上させる」
野村 佳伸（平成30年6月～平成31年3月）
 - ・「工場管理」日刊工業新聞社 2018年6月号特集
小坂 信之、山崎 康夫、佐藤 直樹、丸田 大祐、鈴木 秀光、鈴木 理能、伊東 辰浩
 - ・「工場管理」日刊工業新聞社 2018年10月臨時増刊号 「モノづくり企業の品質管理大事典」
小坂 信之、山崎 康夫、佐藤 直樹、丸田 大祐、伊東 辰浩、鈴木 秀光、鈴木 理能、小島 康幸、藤田 伸之、今泉 宏之、下嶋 勝治、小坂 智徳、黒田 啓介
 - ・企業実務 付録小冊子（日本実業出版社）
中小企業で導入可能な「シニア人材」活用のポイント 原 裕二（平成30年12月）
 - ・「商工ジャーナル」商工中金経済研究所
「管理職のコミュニケーション行動モデルで生産性を向上させる」 清水 弘之（平成30年7月）
「H A C C P 制度化に向けた食品製造業の衛生管理」 黒田 啓介（平成31年1月）
「管理・間接業務を自動化するR P Aの導入」 清水 弘之（平成31年3月）
 - ・「マイナビ農業」J G A P ・ H A C C P の基礎知識 第8回～12回
山崎 康夫、梶川 達也、伊東 辰浩（平成30年4月～8月）
 - ・「環境マネジメントモデル規定・文例集」（共著）新日本法規出版
梶川 達也、西川 正（校閲作業メンバー）（平成30年度7月、平成31年度2月）
 - ・「環境規制・基準チェックの手引き」（共著）新日本法規出版 梶川 達也（平成30年度5月）
 - ・「マネジメント格差」 技術評論社
小坂 信之、鈴木 秀光、藤田 伸之、丸田 大祐（平成30年10月）
 - ・「管理監督者のための人為ミス未然防止法A-K O M I K」中国語簡体字版
翻訳出版（中国社会科学出版社） 富澤 祐子（平成30年4月）
 - ・「管理監督者のための一特訓P D C A」中国語簡体字版 翻訳出版（中国社会科学出版社）
富澤 祐子（平成30年4月）
- 4) 中産連マネジメント大会
当連盟所属コンサルタントが、日頃の活動を通じたマネジメント手法やポイントを名古屋・東京で紹介。
- ①第31回マネジメント大会（名古屋）
開催日：平成30年11月20日
会場：メルパルクNAG O Y A
大会テーマ：「共に想う、共に創る ～大変革の時代を戦うために～」
参加人数：608名
第1部191名 第2部90名 第3部296名 第4部31名

・講演

「次世代自動車への対応 ～自動車部品製造業は、今、何をなすべきか～」

名城大学経営学部長 経営学部国際経営学科教授

ものづくりマネジメントシステム研究センター長 田中 武憲氏

・第1部

「新事業創造に向けた組織活性化プログラム

主任コンサルタント 野村 佳伸

・第2部

「中堅企業におけるCSR活動の実践事例」

東海興業株式会社 CSR推進部部长 林 千博氏

主任コンサルタント 橋本 豊

・第3部

「人手不足の時代に対応したIoT・RPA導入」

主任コンサルタント 寺島 毅

コンサルタント 清水 弘之

・第4部

「HACCP制度化への対応」

セントラル製麺株式会社 品質保証部部长 山口 俊彦氏

主任コンサルタント 黒田 啓介

②第25回東京マネジメント大会

開催日：平成30年10月16日

会場：東京ガーデンパレス

大会テーマ：「働きが成果につながる、人と組織が主体のマネジメントへ革新するために」

参加人数：221名

感謝交流会：102名

「これからの時代のマネジメントとリーダーシップ」

株式会社佐々木常夫マネジメント・リサーチ 代表取締役 佐々木 常夫氏

「マネジメント格差」

主任コンサルタント 鈴木 秀光

「モノづくり 原点に立ち返る品質管理・品質保証の手順」

主席コンサルタント 山崎 康夫

「組織を劣化させない『若手からの教育』」

人材マネジメントコンサルティング部部长 中村 連太

「Visual Management 5つの神髄」

東京事業部部长 主幹コンサルタント 小坂 信之

2. セミナー事業（企業内）（451件）

(1) コンサルティング事業部

1) 総合

①階層別研修

新入社員から若手社員、監督職、管理職向けにいたるまで、階層ごとの基礎スキル研修を企業および官公庁で実施。特定の階層のみ実施の場合もあるが、複数階層をまとめて、体系的に階層間のつながりをもった研修としても行う。

環境変化に柔軟に対応し、社内を牽引できる新たなタイプの管理者を育成する研修ニーズが増加したのを受け、選抜型の「次世代リーダー研修」（半年間）を実施。

シニア社員の増加やその活性化ニーズを受け、定年または役職定年後の働き方を本人が再設計する「シニア向けセカンドキャリア研修」を実施。この分野は社会的な課題でもあり、今後活発に行う。

②人事関連の実務研修

評価者研修や目標管理の導入研修などの定番研修のほか、人材確保・育成ニーズの高まりを受け、教育計画策定や作業指導、目標管理をテーマにした研修が増加。

- ・ 人事評価研修
- ・ 面談研修（BMP）
- ・ 目標管理指導者研修（上司）
- ・ 目標管理研修（本人）
- ・ 作業指導法OJT研修
- ・ 社内講師養成研修、新入社員担当者研修
- ・ 教育計画策定研修
- ・ 業務効率化研修

③各種ビジネススキルに関する研修

マーケティング、新事業開拓、業務効率化などに関する実務研修を多数、企業内で実施。

④ダイバーシティに関する研修

女性活躍推進を中心にダイバーシティマネジメントの導入を目的とする研修を実施。

- ・ 次世代女性リーダー養成研修
- ・ 男性上司向けダイバーシティ研修
- ・ 女性向けからくり研修
- ・ 企業間交流型女性リーダー育成研修

2) 生産・ISO

①生産

ものづくりの基礎となる5S・目で見える管理研修、生産性向上研修などを企業内や各地支援センターなどで実施。

- ・ 生産系管理、監督者研修
- ・ TWI仕事の教え方

- ・問題解決の進め方
- ・品質管理基礎研修
- ・自工程完結
- ・人為ミス未然防止
- ・生産現場改善のための I E 手法
- ・ものと情報の流れ図の作成と改善
- ・標準作業による作業改善

② I S O

I S O 9001、 I A T F 16949、 V D A 6.3、 I S O 14001などの規格の解説や内部監査員養成研修を実施。

(2) マネジメント事業部

1) 第1部

各社のニーズに応じてカリキュラムを作成。
H A C C P 制度化に対応し J F S 監査事業を展開。
その他各種 規格の解説研修、内部監査員養成研修の基本研修を実施。

- ・ I S O 9001
- ・ I S O 14001
- ・ I S O 45001 (O H S A S 18001)
- ・ V D A
- ・ I S O 27001
- ・ I A T F 16949
- ・ J F S - A / B (日本版食品安全) 監査・診断
- ・ P マーク審査協力

2) 第2部

企業の様々な課題や要望にあわせた企業内研修の企画、受注を実施

- ・階層別基本研修
(課長職、 T W I、主任、新任班長、職長、入社3年目、新入社員、新入社員フォローアップ)
- ・ビジネスマナー向上
- ・仕事の教え方
- ・ O J T インストラクター育成
- ・コーチングの実践力向上
- ・ファシリテーション
- ・部下力 (フォロワーシップ)
- ・問題解決
- ・リーダーコミュニケーション
- ・コミュニケーション力アップ
- ・ロジカルシンキング

- ・アンガーマネジメント
- ・チームビルディング
- ・女性活躍推進
- ・決め事を守る職場風土づくり
- ・レジリエンス養成
- ・アセスメント
- ・セルフケア&ラインケア
- ・労働安全
- ・原価のしくみ
- ・5Sの知識と実践力養成
- ・工程内品質保証
- ・図面の見方
- ・内部監査員養成

3) 第3部

①経営者・管理者向け

- ・製造系中核管理人材教育
- ・階層別ハラスメント対策、メンタルヘルス
- ・面談スキル

②新人・若手向け

- ・新入社員基礎力習得

③テーマ別

- ・商品企画開発
- ・コミュニケーション研修
- ・I E研修（入門、初級）
- ・メンタースキル
- ・アンガーマネジメント
- ・価値創造リーダーシップ（企業診断実習プログラム）

4) 第4部

管理監督能力の向上、及びTPSコンサルティング導入教育・補完教育を目的として、企業内研修を実施。

①階層別

- ・実践フォアマン研修（企業内版）
- ・問題課題解決型 係長研修
- ・階層別生産人材教育

②テーマ別

- ・標準作業と改善（企業内版）
- ・ジャスト・イン・タイム実践研修

・海外拠点リーダー育成のグローバル研修

(3) 東京事業部

- ・CAP（中産連アセスメントプログラム）による経営者、管理者、監督者、リーダーの階層別企業内教育研修
- ・CAL（中産連アクションラーニング研修）
- ・人事考課者訓練
- ・昇格者研修
- ・自律的な職場づくり人づくりのための研修（新入社員研修、OJTトレーナー研修、メンター研修、若手・中堅社員研修、職場リーダー育成研修、自律を高める部下マネジメント研修、管理職研修）
- ・若手社員向け人間関係構築支援研修及び5S、ファイリング
- ・VM（見える経営、目で見える管理、見える目標管理、収益VM、戦略VM、組織横断VM）
- ・在庫削減
- ・品質管理
- ・食品衛生管理
- ・ISO（内部監査員養成、2015年版差分コース、システムのレベルアップ）

3. セミナー事業（公開）（596件）

(1) コンサルティング事業部

1) 第9期木曾駒塾（参加：32社32名）

中部産業界のゆかりの地にちなんで名づけられた「木曾駒塾」では、中部産業界から優れたリーダーを輩出したいという経営者の方々の想いにより、未来の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成することを目的に、講義による想いの共有とディスカッションによる研修を全5会合実施。

日程・講師

第1会合 平成30年8月30日(木) メルパルク名古屋

発起人講演 中部電力(株) 顧問 川口 文夫氏

第1講 東海旅客鉄道(株) 相談役 須田 寛氏

第2講 トヨタ自動車(株) 顧問・技監 佐々木 眞一氏

第2会合 平成30年11月1日(木)～2日(金) 木曾駒高原ホテル

第3講 J.フロントリテイリング(株) 元取締役会長 岡田 邦彦氏

第4講 ブラザー工業(株) 相談役 安井 義博氏

第5講 東海東京証券(株) 代表取締役会長CEO 石田 建昭氏

第3会合 平成30年12月5日(木) ウィンクあいち

第6講 (一社)中部産業連盟 会長 平野 幸久

第4会合 平成31年1月23日(木) 中産連ビル

第7講 中部電力(株) 代表取締役会長 水野 明久氏

第5会合 平成31年3月1日(金) 名古屋東急ホテル

成果発表会

【コーディネーター】

明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授

木村 哲氏、野田 稔氏

2) 経営後継者養成アカデミー (J E A) (研修修了生294名)

今年度、第49期 J E Aは2名の修了生を迎え実施。

平成30年4月～平成31年3月 1年間コース実施

内容：経営後継者・経営幹部育成のノウハウを活かし、経営のあり方や事業戦略・事業継承等に関する知識を磨き、年間50社以上の企業訪問（経営者講話）を通じて実務も学ぶ。

3) 経営後継者養成育成塾 (研修修了生57名)

第10期 平成30年4月～平成31年2月

内容：同族企業後継者で既に実務に就いている若手経営・管理者を対象に、経営のあり方や事業戦略、事業継承に関する知識を、座学・企業訪問などを通じて11ヶ月間学ぶ。(全31回)

4) ダイバーシティマネジメント

①第3回ものづくり企業ダイバーシティ交流研究会 (参加：20社40名)

「ものづくり企業における働き方改革の進め方と女性・シニアが活躍できるものづくり職場の実現」をテーマとし、ものづくり企業のダイバー指定推進担当者を対象に先進企業の事例紹介と参加者相互のネットワーク構築を目的に開催。平成30年12月までにウインクあいちにて6回実施。

【日程・講師】

第1回 平成30年7月25日(水)

「働き方の変革活動と連携したダイバーシティ推進者育成プログラムの取り組みについて」

大日本印刷(株) ダイバーシティ推進室 シニアエキスパート 金田 由美氏

第2回 平成30年8月23日(木)

異業種の働き方改革先進事例

日本マイクロソフト(株) マイクロソフトテクノロジーセンター

エグゼクティブアドバイザー 小柳津 篤氏

第3回 平成30年9月27日(木)

「多様な従業員が柔軟に働ける職場づくり」

大和ハウス工業(株) 経営管理本部 (戦略部門) 人事部理事・ダイバーシティ推進室長 北村 安彦氏

第4回 平成30年10月25日(木)

「カルビー流ダイバーシティ推進の取組み～工場の推進事例も交えて～」

カルビー(株) 人事総務本部 ダイバーシティ委員会 委員長 石井 信江氏

第5回 平成30年11月27日(火)

「工場女性技能者の育成とシニア人材の活躍支援の取組みについて」

日産自動車(株) 日本生産事業本部 イノベーション推進部部長 奈良 麻弥子氏

第6回 平成30年12月19日(水)

「ダイバーシティ推進及び女性技術者育成の取組みについて」

(株)小松製作所 人事部 ダイバーシティ推進グループ 主幹 濱出 友子氏
開発本部業務部 規制・標準グループ 主査 岡 ゆかり氏

【コーディネーター】

(一社)中部産業連盟 参事 杉藤 里美

②ものづくり企業で働く女性フロントランナーシリーズ (参加：21社延91名)

現役の女性管理監督職の方をお招きし、仕事と家庭の両立などでぶつかる壁をいかに乗り越えて行ったか等のエピソードを披露していただくと共に、参加者相互でグループ討議と質疑応答を通じ働き方のヒントとすることを目的として、ウイנקあいちにて全5回を開催。

【日程・講師】

第1回 平成30年5月9日(水)

大日本印刷(株) 包装事業部包装第1営業本部営業第2部 部長 根本 和子氏

第2回 平成30年6月6日(水)

(株)パロマ 技術開発部試験室 室長 河井 友香氏

第3回 平成30年7月4日(水)

(株)デンソー エレクトロフィケーションシステム開発部 戦略室開発企画課担当
課長 寺本 年世氏

第4回 平成30年9月5日(水)

リコーエレクトロニクス(株) 情報機器事業本部 生産統括センター 生産部
生産グループ グループリーダー 吉村 裕美氏

第5回 平成30年10月3日(水)

(株)不二越 人づくり推進部 人づくり企画室 畑 永子氏

③先進企業見学会

・オムロン京都太陽株式会社見学会

「ダイバーシティの先端を走るものづくりの現場を体感する」

【日程】平成30年5月22日 【参加者】11社21名

・日本マイクロソフトオフィス見学ツアー

「働きがいのある職場を体感し、働き方改革実現のヒントを得る」

【日程】平成30年9月4日 【参加者】20名

・ダイキン工業堺製作所 現場見学ツアー

「女性がイキイキ働く工場の秘密を探りに行こう」

【日程】平成31年3月18日 【参加者】13社17名

5) 第3期 経営を担う次世代リーダー塾

(株)デンソー元専務取締役、アスモ(株)元取締役社長を歴任された花井嶺郎氏を講師に迎え、氏のこれまで培ってきた実務及びマネジメント経験をもとに、参加者の直面する課題解決へのヒントを探り、自社成長に繋げていくことを目的として開催。

講義による想いの共有とディスカッションによる研修を中産連研修室で全6回開催。

【日 程】

平成30年10月から平成31年2月までに全6単元

【講 師】

花井 嶺郎氏 (株)デンソー 元専務取締役、アスモ(株)元取締役社長)

【参加者】

15名

6) 管理能力向上プログラム

年間を通じて、「人」あるいは「組織」を対象として自部門さらには他部門を巻き込んだ部門間連携により問題や課題を解決していく「管理」を学び、実践。上期は自部門の組織運営の問題について解決を実践。下期は部門間の課題に取り組んだ。

【日 程】

平成30年4月から平成31年3月までに全12単元

【講 師】

委嘱コンサルタント 太田 昭男氏

【参加者】

中間・上級管理者 15名

7) 第22回 次世代グローバルリーダー育成短期留学コース (参加者15名)

米国インディアナ州ノートルダム大学ビジネススクール (Mendoza College of Business) にて、日本人向けに特別にアレンジした大学での講義 (2週間) と、企業視察 (1週間) を組み込んだ3週間の短期留学コースを実施。グローバル人材に必要なコミュニケーション能力・異文化理解力・ビジネス力の3大スキルの研鑽を図った。

①開催期間

- ・事前研修 平成30年4月～6月 (全3回)
- ・現地研修 平成30年6月9日(土)～30日(土) (3週間)

②開催場所

- ・講義：米国ノートルダム大学 ビジネススクール (インディアナ州サウスベンド市)
- ・企業視察：インディアナ州およびイリノイ州の民間企業

8) コンサルティング紹介セミナーおよび研修

- ・モノと情報と時間の流れ図の描き方と活かし方 (2回)
- ・シニア社員体制づくり (平成30年9月)
- ・生産財マーケティング展開策 (平成30年9月)
- ・イノベーション新事業展開 (平成30年9月)
- ・女性の視点で見直す「働き方改革」 (平成30年10月)
- ・成果にこだわった「業務改善提案」実践セミナー (平成30年10月)

(2) 人材サービス事業部

平成30年4月より、経済産業省中部経済産業局による「平成30年度中部地域における地域中小企業・

小規模事業者の人材確保支援等事業（シニア人材）」を受託し、愛知・岐阜・三重・石川・富山の5県内においてシニア人材と地域中小企業や小規模事業者とのマッチングを担当。

経営課題解決を支援するシニア人材の登録は、本年度までに750人を超えている。一方、課題を持つ企業は、各種の金融機関をとおして募集した企業が中心で、多数の経済団体等との協力のもと、大規模のマンチング会を開催。

人材紹介に加えて、各種のコンサルティング、企業内研修を実施。

(3) マネジメント事業部

1) 第1部

I S Oの改訂情報をいち早くセミナーとして産業界に情報提供を行った。

日本で唯一V D A-Q M C（ドイツ自動車工業会品質管理センター）から認定を受けたV D A規格のフォーマルトレーニングコース実施機関として幅広くセミナーを実施。

① I S O 9001関連

- ・ 規格の解説
- ・ 内部監査員研修（2日間／1日間／レベルアップ）
（名古屋、浜松、静岡、富山、金沢、岡山）
- ・ I A T F 16949規格の解説／内部監査員コース
- ・ I A T F 研究会
- ・ V D A-Q M C 公式コース（監査員／更新／I A T F／6.5 ほか）
- ・ V D A 6.3規格概説セミナー
- ・ 計測器管理実務セミナー
- ・ I S O マネジメント入門研修

② I S O 14001関連

- ・ 規格の解説
- ・ 内部監査員研修（2日間／1日間）
（名古屋、浜松、静岡、金沢、富山、岡山）
- ・ 環境影響評価技法研修
- ・ 環境関連法解説セミナー
- ・ I S O マネジメント入門研修

③ I S O 45001（労働安全衛生マネジメントシステム）

- ・ 規格の解説／内部監査員研修

④ I S O 27001（情報セキュリティマネジメントシステム）

- ・ 規格の解説／内部監査員研修

⑤ プライバシーマーク（個人情報保護マネジメントシステム）

- ・ 内部監査員研修／個人情報保護法理解セミナー

⑥ I S O 22000（食品安全マネジメントシステム）

- ・ 規格の解説／内部監査員研修／2018年版改定

⑦ 食品安全関連

- ・ 食品安全研修
- ・ J F S - A / B 規格監査員養成研修

⑧ 書籍販売事業

VDA規格の邦訳版に関し独占販売権を有している。

[書籍販売実績]

- ・ VDA1
- ・ VDA2
- ・ VDA3.2
- ・ VDA DFSS
- ・ 製品及びプロセスのFMEA
- ・ VDA4
- ・ VDA5
- ・ VDA5.1
- ・ VDA5.2
- ・ VDA6
- ・ VDA6 (英)
- ・ VDA6.1
- ・ VDA6.1 (英)
- ・ VDA6.2
- ・ VDA6.3 : 2016
- ・ VDA6.3 : 2016 (英)
- ・ VDA6.4
- ・ VDA6.5
- ・ VDA6.7
- ・ VDA7
- ・ VDA14
- ・ VDA16
- ・ VDA19.1
- ・ VDA19.2
- ・ A-SPICE
- ・ A-SPICE (英)
- ・ 市場故障分析
- ・ 民生用電子機器部品使用時のリスク分析のガイドライン
- ・ 新規部品の成熟度保証
- ・ 頑健な生産プロセス
- ・ VDA SC (2019年1月廃番)

- ・ V D A 構成部品要求仕様書の標準構造
- ・ 顧客苦情取扱のための標準化プロセス

公 開 研 修	延参加者数(名)
I S O 9001 研修	530
I A T F 16949	176
V D A 関連コース (審査員、監査員、6.3、6.5、2)	641
I S O 9001 (計)	1,347
I S O 27001	32
P マーク	29
I S O 27001・P マーク (計)	61
I S O 14001 研修	621
I S O 45001	35
I S O 22000 (H A C C P) 研修	24
食品安全関連研修	16
総 合 計	2,104

2) 第2部

公開研修、フォーラム・大会、研究会、海外洋上研修等の企画実施。

分 野	社 数	参加者数
フォーラム・大会事業	202	349
研究会事業	23	58
海外洋上研修事業	48	97
公開研修事業	4,085	5,606
海外受入事業	93	190
受託事業		

①フォーラム・大会事業

- ・ 第21回モノづくり応援フォーラム
日程：平成30年9月14日(金)
会場：トヨタ産業技術記念館
- ・ 第50回中部V E 大会
日程：平成30年11月16日(金)
会場：三菱電機F A コミュニケーションセンター
- ・ 中産連×愛知県 自動車産業フォーラム2019 最新技術講座
日程：平成31年2月27日(水)・3月8日(金) 2日間
会場：ウイंकあいち

②研究会事業

- ・ 中部V E 研究会

- 中部V E大会、専門研究部会（5コース）、見学会を実施
- ・ヤング・エグゼクティブ・フォーラム（4月～翌年3月／全12回）

③海外洋上研修事業

第34回中産連“創造の船”

実施期間：平成30年11月22日(木)～29日(木) 8日間

訪問国：シンガポール、ベトナム、インドネシア、インド

④公開研修事業

[階層別研修]

取締役研修、部長研修、課長研修、係長研修、主任研修、中堅・若手社員研修、新入社員研修シリーズ、新入社員フォローアップ研修、社会人ステップアップ研修、製造部門階層別（製造幹部研修、製造管理者研修、製造監督者研修、製造現場中堅社員研修）、T W I 監督者訓練、現場リーダー実践研修、女性リーダーの仕事術、現場中堅社員のための考える力育成、中堅社員のための「問題発見と解決力」パワーアップ研修

[生産部門研修]

生産管理の基本、現場改善入門、モノづくり現場のムダ退治、ポカミス撲滅への体質改善と対策の進め方、ヒューマンエラー対策、品質管理の考え方・進め方、Q C 的な仕事の進め方、Q C 7つ道具の活用法、「なぜなぜ分析」の進め方、5 S セミナー、自工程完結品質作り込み強化方法、品質不良の再発防止、製造現場の問題発見・着眼力向上、工程内品質保証の進め方、3H対策の進め方、ムダ取り改善力向上研修、行為保証の考え方と進め方、製造現場リーダーのための改善力を高める7つの方策、製造現場のレイアウト改善、やさしい設備の日常点検と管理の進め方、よくわかる現場の「油圧・空圧」、よくわかる現場の電気、簡易自動化の進め方、基礎から学ぶ段取り改善の進め方、工場エアの異常対策、生産準備の進め方、棚卸業務・在庫管理の進め方、製造現場の改善テーマ抽出方法

[原価管理・購買部門研修]

原価のしくみと業務への活用法、V E リーダー養成講座、原価企画活動、購買部課長の実務研修、購買・外注担当者の基本と実務研修、調達品のコストダウンと値下げ交渉、見積書の上手な活用法、コストテーブルの考え方と作成法

[営業部門研修]

営業マネジャーの役割と実務、「営業組織力強化」への具体的な進め方、受注を勝ち取る価格設定と原価見積のすすめ方、セールストーク、営業アシスタントの仕事術、折衝力・交渉力修得、戦略営業の進め方、法人営業の基礎実務、「情報収集力&提案力」強化

[経理・財務部門研修]

簿記・経理実務の進め方、決算書の見方・考え方、年末調整の基礎実務

[人事・総務部門研修]

契約書の基礎知識、労働トラブル事例と対応策、働き方改革法案と企業に求められる労務対策

[物流部門研修]

生産段階における物流改善の考え方と進め方、トヨタ物流方式（T L S）の基本的考え方

[ヒューマンスキル・ビジネススキルアップ研修]

マネジメント能力向上、巻込み任せるリーダーの仕事術、仕事の教え方、リーダーシップ、「上司の質問力」養成、人を育てる「ほめ方・叱り方」、決め事を守らせるには、ロジカルシンキング、コーチング、主体性向上、会議ファシリテーター養成、仮説検証力アップ、仕事の質を高めるPDCAサイクル、ビジネスコミュニケーションスキル、コンセプチュアルスキル養成、「読解力×図解力」トレーニング、伝える力養成トレーニング、伝わる書き方、報連相、「A3用紙1枚」企画書作成術、待遇実務、秘書研修、アンガーマネジメント、レジリエンス(逆境力)、やり抜く力養成、「部下力(フォロワーシップ)」の磨き方、職場モチベーションの創り方、段取り上手の仕事術、メモの技術、壁を乗り越える人になる合宿研修、PC時短活用術

[技術・開発・設計部門研修]

製図技能教室、機械設計製図講座、図面の見方・読み方、はじめて学ぶ設計の心得と実務、設計のムダ退治と低コスト化、設計部門のボカミス撲滅と検図の仕組みづくり、設計審査(DR)の上手な進め方、治具・取付具・位置決め設計の上手な進め方、技術者のための文章力向上研修、商品企画力・開発力の基本、技術者向「コミュニケーション・プレゼン力」を高める3つの方策、加工知識と設計見積り力による設計の強化、設計リーダーに必要なマネジメントの実務と要点、機械材料の基礎、構想設計力向上、設計段階での原価のつかみ方と原価低減の進め方、DRBFMの効果的進め方、電気・電子回路図面、鉄鋼材料の熱処理と表面硬化、図面で原価を造り込む具体的な考え方、開発費削減活動の進め方、製品設計と原価企画

[貿易部門研修]

貿易実務基礎知識

⑤海外受入研修

中国製造業企業管理技術訪日研修団

中国飲食業企業管理技術訪日研修団

中国建設業企業管理技術訪日研修団

⑥受託事業

静岡県新成長産業戦略的育成事業

・次世代自動車最新動向セミナー

・次世代自動車新規軽量化材料を使った設計シミュレーション技術に関する実習

・次世代自動車要素技術研究講座

3) 第3部

①中小企業診断士登録養成課程

②管理技術セミナー

・VE基礎セミナー

③メンタル関連セミナー

・新入社員、若手社員向けセルフケア

・中堅以上社員向けセルフケア

④金型製造プロセスデジタル設計人材育成講座

4) 第4部

TPSの思想と進化（深化）しつづけるTPSを、産業界のレベルアップを図るべく強力に発信。

①マネージャー層

- ・「トヨタ方式に学ぶ！」ものづくり管理者養成講座
- ・生産技術マン養成講座

②監督者層

- ・実践！「TPSに基づくフォアマン研修」
- ・「標準作業と改善」実習
- ・JITボード演習
- ・ジャスト・イン・タイム実践研修
- ・トヨタ生産方式に基づいた儲かる生産保全

③トヨタ生産方式研究会

- ・研究会概要

特別講演「トヨタ生産方式の本質と進化（深化）」

講演者 トヨタ自動車㈱ 執行役員 朝倉 正司氏

内 容 と 講 師	期 間	参加者数
PART I 「改善の進め方」講座 【定員280名】 講師：トヨタ自動車㈱ TPS本部生産物流領域 兼 生産調査部 領域長 尾上 恭吾氏 ほか6名	平成30年 5月16日～18日 (3日間)	279
PART II 「作業改善」実習 【定員36名前後】 講師：トヨタ自動車㈱ TPS本部生産調査部 領域長 尾上 恭吾氏 主査 藤井 彰一氏 ほか	平成30年 6月17日～22日 (6日間)	38
PART I 「改善の進め方」講座 【定員280名】 講師：トヨタ自動車㈱ TPS本部生産物流領域 兼 生産調査部 領域長 尾上 恭吾氏 ほか6名	平成30年 10月10日～12日 (3日間)	251
PART II 「作業改善」実習 【定員36名前後】 講師：トヨタ自動車㈱ TPS本部生産調査部 領域長 尾上 恭吾氏 主査 藤井 彰一氏 ほか	平成30年 11月11日～16日 (6日間)	37

(4) 東京事業部

1) 講演会・大会

講演会・大会	テーマ（内容）	開催日	開催場所	講師名 （発表企業名）	参加者数
VM／見える経営 事例発表大会2018 （第11回）	全社員一丸の「見える マネジメント」で 受注変動に確実に 対応し、利益を創出 する！	平成30年7月5日	都市センター ホテル	【講演】 ・中産連コンサルタント 【事例発表】 ・明友機工㈱ ・カナエ工業㈱	124

2) 公開セミナー

①生産・在庫・5S関連

- ・生産・事務現場／5S展開
- ・5Sレベルアップ
- ・事務所の5S、ファイリング推進
- ・生産管理改善実践手法習得
- ・生産現場改善+マネジメント改革による品質向上とコストダウンの進め方
- ・生産現場まるごと「目で見る管理（VM）」実践
- ・設計、開発部門の“見える化”改革&効率化
- ・目標管理&KPI／制度革新
- ・外注管理の課題解決
- ・【書類&電子データ】ファイリングシステム構築／実践
- ・工場まるごと改善推進
- ・ムダに忙しすぎる会社のための業務改革の進め方
- ・工程改善&作業改善／IE演習+活用1日コース
- ・管理会計を活用した全社収益向上
- ・管理会計を活用した戦略具現化
- ・品質管理の急所&38手順【重点ポイント解説】
- ・品質管理レベルアップ
- ・モノづくり企業まるごと仕事の教え方実践研修

②ISO関連

- ・ISO9001内部品質監査員養成コース
- ・ISO14001内部環境監査員養成1日コース
- ・ISO“スリム化／統合化／VM（見える化）”でISOのムダ取り実現
- ・食品安全／ISO22000:2018規格解説&構築
- ・IATF16949導入に向けたコアツール入門

③人材マネジメント関連

- ・転換期における人事制度再構築の着眼点
- ・自律型社員をつくる6つのステップ
- ・「自律があたり前の職場」をつくる6つのステップ
- ・「自律型人材」が育つ！部下指導
- ・3年目の節目で自律型社員としての成長を方向付ける！
- ・生産性が求められる時代に必須の「役割主義人事制度」の構築と運用
- ・目標管理「運用力」アップセミナー
- ・新入社員研修 ～ゲーム研修で「働くことの楽しさ」を先取り！～
- ・「厳しく」×「懐深く」！ 辞めない、指示待ちにならない新入社員教育！
- ・できるマネージャーを育てる！

- ・若手社員の正しい育て方
- ・組織力を高める人材開発のすすめ

3) 工場見学会

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VM先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

- ・(株)埼玉富士
- ・扶桑工業(株)
- ・カナエ工業(株)
- ・(株)ソーシン工場

4) 研究開発事業

東京事業部所属コンサルタント（経営革新、人材）、営業企画担当者が、年度のテーマを決めて、コンサルティング手法の研究、将来的に発展する商品の開発、技術的な優位のある商品の開発等を行い、成果を報告。

(5) 総務本部 会員サービス部

2019年度中産連人材育成フォーラム

これからの企業における「人材育成のあり方」に関する講演と中産連の事業計画の紹介。

テーマ	開催日	講師	参加者数
「経営戦略としての働き方改革」	平成30年12月11日	(株)ワーク・ライフバランス 代表取締役社長 小室 淑恵氏	504
「どうすれば生産性が向上するか？ カルビーの人事戦略」		カルビー(株) 人事総務本部 人事総務部 中村 有佑氏	
「働きがいに満ちた職場づくりを目指して デンソー人事部が取り組むOD（オーディ） 活動」		(株)デンソー 人事部 人材・組織開発室 北澤 仁氏 中川浩人氏	

(6) 特別プロジェクト

1) 「ネクスト・イノベーション・フォーラム2019」

「イノベーション」についての理解を深め、企業内において「イノベーションを推進する人材育成」をテーマにした講演会・企業事例を紹介するフォーラムを開催。

日 時：2019年2月22日(金)

場 所：名古屋コンベンションホール

概 要：講演・企業事例紹介など5テーマ

参加者：320名

2) 展示会「ネクスト・イノベーション・テクノロジーフェア2019」

革新的イノベーションの創出をめざして、モビリティ、ロボット、素材、IoT、研究・技術シーズなどの分野で68の企業および団体による展示に加え、先端技術情報の紹介ほか、人づくり、

B C P、働き方改革といったマネジメントに関する講演など23テーマのセミナーを実施。

日 時：3月19日(火)～20日(水) (2日間)

場 所：名古屋市中小企業振興会館 (吹上ホール)

概 要：講演・セミナー 23テーマ

展示 68企業・団体

参加者：3月19日(火) 1,783名 3月20日(水) 1,422名 合計 3,205名

4. 国際協力事業 (9件)

コンサルティング事業部 国際部

1) 講師派遣事業

(一財)海外産業人材育成協会 (A O T S) などが国内で実施する研修事業に講師派遣。

コ ー ス 名	期 間	実施機関	延 件 数
モザンビーク向け K A I Z E N研修	平成30年5月23日	J O G M E C	1
U A E カイゼン研修	平成30年6月～8月	J I C E	1
アルゼンチン グローバルカイゼンネットワーク展開研修	平成30年7月23日	J I C A	1
チームビルディング研修	平成30年8月6日 平成30年12月3日	J O G M E C	2
アフリカものづくり管理研修コース (A F P M)	平成30年9月21日 平成31年2月8日	A O T S	2

* J O G M E C：(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構

J I C E：(一財)日本国際協力センター

A O T S：(一財)海外産業人材育成協会

2) 国内での活動

本年度上期、(独)国際協力機構 (J I C A) から、2コースを受託。

コ ー ス 名	期 間	研 修 員	研修日数
日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画/ 全社的品質管理・生産性向上研修	平成30年 5月7日～9月14日	14	95
産業振興のためのビジネス開発サービス (B D S) 強化 (B)	11月27日～12月20日	12	19

3) 海外での活動

案 件 名	期 間	実施機関	研修日数
インド自動車部品工業会 (A C M A) における講演 “目で見る基準書”	平成31年 1月26日～2月1日	A C M A	3
インド国モジュール金型のエンジニア育成にかかる普及・実証事業に関する5S・安全管理研修	2月25日～3月1日	J I C A	5

5. 受託事務局事業（6件）

(1) マネジメント事業部第3部

日本経営管理標準 J M S 推進機構事務局

- ・ 会合：理事会、企画委員会の開催運営
- ・ ワーキング活動の企画から立ち上げ、運営

(2) 社会貢献部

1) 環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）

環境パートナーシップ・CLUBは、産業界の環境オピニオンリーダーが中心となり、循環型経済社会の構築を目指し活動（平成12年2月17日設立）

〈主な活動〉

- ・ 環境行動の社会への浸透活動
- ・ 環境マインドに溢れた社会風土づくり活動
- ・ 環境行動に関する情報発信活動
- ・ 環境活動に関する国際交流活動

上記、諸活動を通じて中部圏から環境対応に関するさまざまな情報発信を行い、世界に誇れる環境先進地域の形成を目指している。

環境パートナーシップ・CLUBでは、各分科会が視察、セミナー、勉強会、総合学習支援等を企画・運営。中産連は総合事務局としてこれらをサポートするとともに、会計事務機能として活動を支援。

〈環境パートナーシップ・CLUBの役員と会員数〉

会 長 柘植 康英氏（東海旅客鉄道㈱ 代表取締役会長）

副会長 小池 利和氏（ブラザー工業㈱ 代表取締役会長）

副会長 山中 康司氏（㈱デンソー 代表取締役副社長）

副会長 大島 卓氏（日本ガイシ㈱ 代表取締役社長）

副会長 寺師 茂樹氏（トヨタ自動車㈱ 取締役・副社長）

副会長 富成 義郎氏（東邦ガス㈱ 代表取締役社長）

副会長 倉田千代治氏（中部電力㈱ 代表取締役副社長執行役員）

総合事務局長 小川 勝美（(一社)中部産業連盟 専務理事）

副総合事務局長 近藤 元（(一社)中部産業連盟 社会貢献部長）

ほか理事12名 監事2名 顧問10名

年間予算規模 約44,000千円、会員数270社(者)（平成31年3月末日現在）

2) SAM 名古屋支部

テ ー マ	開催日	講 師	参加者数
ボケない“元気脳”のつくり方	平成30年 4月17日	国立長寿医療センター 長寿医療研修センター長 遠藤 英俊氏	22
名古屋駅地区の開発について	5月15日	東海旅客鉄道㈱ 取締役専務執行役員 事業推進本部長 田中 君明氏	22
6ハード vs プラットフォーム ～ものつくり企業（製造業）は生き残れるのか～	6月19日	名古屋商科大学大学院 マネジメント研究科 教授 加藤 和彦氏	22
技術者が技術史・産業遺産から学ぶ意義	7月17日	新和実業㈱ 代表取締役 橋本 英樹氏	18
変化と進化の時代を生き抜くための中小 企業のビジネスモデル構築と成功事例	8月21日	マーケティングアイズ㈱ 代表取締役 理央 周氏	21
チーズの話	9月18日	メルクル（覚王山のチーズ店） 店長 亀山 美香氏	16
食の保存が世界を救う ～氷感コールドチェーンの可能性～	10月16日	デュオデザイン 代表 榊原 裕高氏	18
税あれこれ ～税務調査の現状・現場から～	11月20日	藤具豊税理士事務所 代表 藤具 豊氏	22
株式会社と証券市場	12月18日	㈱名古屋証券取引所 代表取締役社長 竹田 正樹氏	28
2019年の世界経済展望	平成31年 1月15日	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱ 常務執行役員 中松 健一氏	19
ブロックチェーン（分散型台帳技術）か ら未来を創造する	2月26日	エコム㈱ 代表 石神 勝博氏	18
ソフトバンクのIoT戦略について	3月22日	ソフトバンク㈱ IoTエンジニアリング本部 東海IoT技術部 三澤 裕氏、中川 具亮氏	18

3) 日本広報学会中部部会

テ ー マ	開催日	講 師	参加者数
第32回中部広報塾 3勝7敗 ～ご当地グルメプロデューサーが明かす ヒットの法則～	平成30年 5月25日	㈱リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンター エグゼクティブプロデューサー ヒロ中田（中田博人）氏	43

4) 日本設備学会本部、東海支部

①学会本部

- ・平成30年度社員総会

日 時：6月7日(木) 10：00～10：50

場 所：早稲田大学 西早稲田キャンパス

議 案：平成29年度事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：30名

- ・平成30年度春季研究発表大会

日 時：6月7日(木) 11：00～18：00 ※終了後、懇親会実施

場 所：早稲田大学 西早稲田キャンパス

テーマ：「I o T時代のメンテナンスビジネス」

参加者：80名

- ・見学会

日 時：6月8日(金) 10：00～13：00

場 所：㈱日立製作所 ITプラットフォーム事業本部 神奈川事業所

参加者：15名

②東海支部

- ・平成30年度支部総会

日 時：5月18日(金) 13：00～13：20

場 所：トヨタ産業技術記念

議 案：平成29年度東海支部事業報告、収支決算報告の承認の件他

参加者：40名

- ・平成30年度第22回設備保全シンポジウム

日 時：5月18日(金) 13：30～17：30 ※終了後、懇親会実施

場 所：トヨタ産業技術記念館

テーマ：「設備管理の過去・現在・未来」

参加者：70名

Ⅱ. 業 務 報 告

1. 会 勢

平成31年3月末日現在の会員数は751社（入会19社、退会23社）

2. 会 議

(1) 総 会

平成30年度定時総会

日 時 平成30年6月15日(金) 14時～15時10分
会 場 名古屋東急ホテル 3階 「バロックの間」
出席会員 504会員
報告事項 (1)-① 平成29年度事業報告の件
-② 平成29年度公益目的支出計画実施報告の件
-③ 平成30年度事業計画及び収支予算の件

議 案

次の議案を承認

第1号議案 平成29年度計算書類（附属明細書含）承認の件
第2号議案 平成30・31年度理事選任の件
第3号議案 平成30・31年度監事選任の件
第4号議案 平成30・31年度評議員選任の件
第5号議案 平成30・31年度名誉会長選任の件
第6号議案 平成30・31年度顧問選任の件
第7号議案 平成30・31年度相談役選任の件

報告事項 (2) 平成30・31年度審議役委嘱の件

(2) 理事会・審議会

第288回理事会・第19回審議会

日 時 平成30年5月21日(月) 13時～13時50分
会 場 名古屋観光ホテル 3階 「桂の間」
出席理事数 17名 (理事現在数 26名)
代理出席（理事） 1名
出席監事数 1名 (監事現在数 2名)
出席審議役数 6名（代理出席） (審議役現在数 20名)
相 談 役 1名
中部経済産業局 地域経済課長臨席

議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 平成29年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告の承認の件
- 第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件
- 第3号議案 平成30・31年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件
- 第4号議案 平成30・31年度審議役選任の件
- 第5号議案 平成29年度下期新規入会会員の承認を求める件
- 報告事項 (1) 会長、副会長、専務理事の職務執行に関する状況報告について
 (2) 叙勲について
 (3) 訃報について

第289回臨時理事会

日 時 平成30年6月15日(金) 15時15分～15時25分

会 場 名古屋東急ホテル 3階 「ゴシックの間」

出席理事数 17名 (理事現在数 26名)

出席監事数 1名 (監事現在数 2名)

名誉会長 1名

相談役 1名

議 案

次の議案を承認

平成30・31年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件

第290回理事会・第20回審議会

日 時 平成30年11月12日(月) 12時55分～13時35分

会 場 名古屋観光ホテル 3階 「桂の間」

出席理事数 13名 (理事現在数 25名)

出席監事数 1名 (監事現在数 2名)

出席審議役数 8名(代理出席含) (審議役現在数 20名)

相談役 1名

中部経済産業局 地域経済課長臨席

議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 平成30年度上期新規入会会員の承認を求める件
- 第2号議案 平成30・31年度審議役選任（交替）の件
- 第3号議案 就業規則一部改正の件
- 報告事項 (1) 平成30年度上期実施事業並びに収支実績報告の件
 (2) 平成30・31年度「会友」委嘱の件
 (3) 叙勲について
 (4) 訃報について

第291回理事会・第21回審議会

日 時 平成31年3月18日(月) 12時55分～13時40分
会 場 ホテルナゴヤキャッスル 2階 「金の間」
出席理事数 14名 (理事現在数 25名)
出席監事数 1名 (監事現在数 2名)
出席審議役数 8名 (代理出席含) (審議役現在数 20名)
相談役 1名
中部経済産業局 地域経済課長臨席
議 案

次の議案を承認

第1号議案 平成31年度(2019年度)事業計画及び収支予算案の件

第2号議案 育児・介護休業規程一部改正の件

報告事項 (1) 第10回評議員懇談会開催の件
(2) 訃報について

(3) 評議員懇談会

第10回評議員懇談会

日 時 平成31年2月25日(月) 13時30分～14時30分
・懇談会(平成31年度 主要事業、新規事業説明)
会 場 名古屋観光ホテル 3階「桂の間」
出席者 会長、評議員24名(代理出席含)、専務理事、常勤理事1名、執行理事3名

3. 庶務

(1) 内閣府への申請

平成30年6月20日付、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により内閣府へ公益目的支出計画実施報告書等を提出した。

(2) 登記事項

- 1) 平成30年7月5日付けで名古屋法務局へ、代表理事、理事、監事を変更登記した。
- 2) 平成30年10月3日付けで名古屋法務局へ、理事を変更登記した。

(3) 職員の状況

平成31年3月末日現在の正職員は男性職員73名、女性職員31名の合計104名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・経営企画士会((公社)全日本能率連盟登録)
- ・日本設備管理学会 本部、東海支部

- ・SAM日本チャプター 名古屋支部
- ・日本広報学会 中部部会

(2) 関連法人

- ・中産連ビルディング㈱
- ・㈱リーム中産連

(3) 専門団体連絡協議会

マネジメントの分野で全国的に活動を行なっている9の法人（公益社団法人、一般社団法人、一般財団法人）で組織している専門団体連絡協議会（略称・専団連）のうち、8団体までが東京に本部をおいているが、当連盟は東京以外に本部を持つ唯一の全国的マネジメント専門団体として、この協議会の中核的メンバーとなっている。

5. 役・職員の対外的協力活動

小川 勝美

- (公社)全日本能率連盟 理事・副会長
- 経済産業省関係公益法人企業年金基金理事・代議員
- JMS推進機構専務理事
- 環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）総合事務局長
- 愛知環境賞選考委員会委員
- 資源循環型ものづくりシンポジウム実行委員会委員
- あいち地域循環圏形成プラン推進会議委員
- なごや環境大学実行委員会委員
- (一社)科学技術と経済の会運営委員会委員
- 中部トラック輸送適正取引推進パートナーシップ会議委員

福山 穰

- (公社)全日本能率連盟資格認定制度委員会委員
- (一財)海外産業人材育成協会理事

三木 素直

- (公社)全日本能率連盟全国能率大会論文委員会委員

梶川 達也

- (一社)全国エネルギー管理士連盟 監事
- 中部大学非常勤講師
- (公社)全日本能率連盟国際ワーキンググループメンバー
- (一財)品質保証機構 GAP 認証委員会 委員

寒河江 克昌

- (公社)全日本能率連盟全国能率大会企画・実行委員会委員

柘植 吉則

- 椋山女学園大学非常勤講師

永見 保幸

(公社)全日本能率連盟組織委員会委員

良雄 信也

専門団体連絡協議会委員

山崎 康夫

東京造形大学非常勤講師

6. 会員支援

(総務本部 会員サービス部)

- (1) プログレス (中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌) の発行 (別表①参照)

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置。

- (2) 会員懇話会 (会員向け無料講演会) (別表②参照)

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施。

- (3) 経営・法務相談室 (無料)

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談等が寄せられており、今期も経営課題・問題解決の窓口を開設。

- (4) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。また、会員企業向けに機関誌『プログレス』バックナンバーのダウンロードサービスを提供。

- (5) 中産連案内パンフレットの修正増刷

- (6) 公開研修会案内冊子 (無料) の発行

- ・平成30年4月～6月公開研修会のご案内
- ・平成30年7月～9月公開研修会のご案内
- ・平成30年10月～12月公開研修会のご案内
- ・平成31年1月～3月公開研修会のご案内

- (7) 会員交流会

会員企業相互の情報交換、交流の場として会員交流会を開催。

開催日	参加者数	備考
平成30年7月23日	11	第14回交流会・第580回会員懇話会併催

別表① 平成30年度上期プロブレシス主要記事

月号	表紙	紙面	潮流	特集テーマ	主な内容	懇話会抄録	その他
4月号	㈱NTTドコモ東海支社 「ドコモスマートフォンラウンジ名古屋リニューアル」	イビデン㈱ 取締役副社長 見玉 幸三氏 「創立105周年を迎えて～次世代の『人財』育成～」	イビデン㈱ 取締役副社長 見玉 幸三氏 「創立105周年を迎えて～次世代の『人財』育成～」	①中産連創立70周年記念特別インタビュー リーダーが語る未来のビジョン ～より開かれた「エアシティ」に～ 中野国際空港㈱ 代表取締役社長 友添 雅直氏 ②平成30年度中産連事業活動方針と主要事業計画 (一社)中部産業連盟 専務理事 小川 勝美	第575回 「仮想通貨に未来はあるか ～ブロックチェーン技術が世界を変えていく～」 麗澤大学 経済学部 教授 中島 真志氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第60回》旬志村プレス工業所：工程の標準化・省エネによって多品少量生産で低コストを実現 ChuSanRen Topics 本年度のダイバーシティプログラムのご紹介 (一社)中部産業連盟 コンサルティング企画営業部 コラム「大道無門」 「労働市場の課題に対するソリユエーション ～キャリアコンサルタントの効用～ その①」 NPO法人ICDS 理事長 深谷 潤一氏	
5月号	ヤマハ㈱ 「ドイツ・フランクフルト『Musikmesse (ミュージックメッセ) 2018』」	イモチキ㈱ 代表取締役会長 中村 光一郎氏 『「お客様志向」を貫く』	イモチキ㈱ 代表取締役会長 中村 光一郎氏 『「お客様志向」を貫く』	①中産連創立70周年記念特別インタビュー リーダーが語る未来のビジョン ～事業掘り起こす取材で中部地域の活性化を後押ししたい～ ②中産連V.M.賞 受賞企業3社の取り組み カチエ工業㈱ 代表取締役社長 青 吉本 直行氏 扶桑工業㈱ 代表取締役社長 甲野藤 俊氏 明友機工㈱ 代表取締役	第576回 「中国事情最前線 ～2022年に向けた中国動向展望～」 ジャーナリスト 福島 香織氏	コラム「大道無門」 「労働市場の課題に対するソリユエーション ～「まえジョブのススメ」(一億総活躍社会の実現)～ その②」 NPO法人ICDS 理事長 深谷 潤一氏	
6月号	東海テレビ放送㈱ 「開局60周年記念『モネ それからの100年』展開」	イハラ鋼業㈱ 代表取締役社長 庵原 英樹氏 「設立60年を迎えて」	イハラ鋼業㈱ 代表取締役社長 庵原 英樹氏 「設立60年を迎えて」	①中産連創立70周年記念特別インタビュー リーダーが語る未来のビジョン ～電力が競争の時代へ～ ②農業と東京オオパラボ大会を結ぶGAP マネジメント事業部長兼国際部長 梶川 達也	第577回 「経営史から見る日本経済再生への方向性 ～明治維新から百五十年、平成から三十年～」 東京理科大学大学院 経営学研究科 教授 梶川 武郎氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第61回》旬アオカ力機業：西陣織と炭素繊維の融合で新たな可能性を示す ChuSanRen Topics 中小企業診断士登録養成課程のご紹介 (一社)中部産業連盟 マネジメント事業第3部 コラム「大道無門」 「労働市場の課題に対するソリユエーション ～これからの若者就労支援について～ その③」 NPO法人ICDS 理事長 深谷 潤一氏	
7月号	トヨタ自動車㈱ 「TOYOTA GAZOO Racing、念願のル・マン初参戦！」	㈱丸九松坂屋百貨店 代表取締役社長 好本 達也氏 「進取の気質と社会への貢献～先人に学ぶ」	①中産連創立70周年記念特別インタビュー リーダーが語る未来のビジョン 2019年に100周年を迎える今が日本ガイシの成長期 日本ガイシ㈱ 代表取締役社長 大島 卓氏 ②平成30年度中産連定時総会	第578回 「製造業のサービス化による新事業の創出 ～実現のための要件と障壁～」 明治大学大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 戸谷 圭子氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第62回》㈱ハイビックス：空気をふくらむ製品を一途に追求し、国内外の新たな市場を開拓 コラム「大道無門」 「混迷の時代だからこそマーケティング活動の原点である『顧客』に戻る」 マーケティングアドバイザー 代表取締役 理央 周氏		
8月号	㈱ゴヤキャベツ 「『竹林豹虎園』プロジェクションマッピングを実施」	㈱伊藤精密製作所 代表取締役社長 伊藤 康裕氏、社員 「伝統を引き継ぎ、社員と共に未来を創る」	①中産連創立70周年記念特別インタビュー リーダーが語る未来のビジョン 安全な運行を日々行いながら、日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する 東海旅客鉄道㈱ 代表取締役社長 金子 慎氏 ②管理システムの改善による在庫削減 ～サテライトセンター視点で在庫を削減する～ (一社)中部産業連盟 東京事業部 小坂 智徳 経営革新コンサル部コンサルタント	第579回 「科学技術の力で未来を描け ～わが国産業界が次世代に向けて取り組むべき課題～」 国立研究開発法人科学技術振興機構 理事長 濱口 道成氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第63回》Y.S.テック㈱：ニーズを的確につかみ、耐熱ラベルという新たな市場を創造 コラム「大道無門」 「混迷の時代だからこそマーケティング活動の原点である『顧客』に戻る (その2)」 マーケティングアドバイザー 代表取締役 理央 周氏		
9月号	中島特殊鋼㈱ 「『北崎I.C (アイシー) 工場』完成」	(一社)日本設備管理学会 会長 荻田 茂三氏 「設備管理技術が切り開くライフサイクリングシスへの挑戦」	①中産連創立70周年記念特別インタビュー リーダーが語る未来のビジョン 次の百年を引っ張っていく事業の柱を新たに創出した ②中小企業でのIoT、AI導入のポイント 横浜テクノアート 代表取締役社長 島崎 浩一氏	第580回 「歴史から読み解くニューエースの裏側」 ㈱中島新聞社 顧問・主筆 小出 宣昭氏	ChuSanRen Topics 米国人「トヨタ」大学ビジネススクール (The Mendoza College of Business) 公認 第22回「次世代グローバルリーダー育成短期留学コース」実施報告 「混迷の時代だからこそマーケティング活動の原点である『顧客』に戻る (その3)」 マーケティングアドバイザー 代表取締役 理央 周氏		

別表① 平成30年度下期ブログレス主要記事

月号	表紙	紙	潮	流	特集テーマ	主な内容	懇話会抄録	その他の
10月号	大有建設㈱ 「名古屋市中区中央体育館前」の暮々対策として」	東山動物園 「名古屋市中区中央体育館前」の暮々対策として」	株式会社 代表取締役社長 塩崎 敦子氏 「SDGsを意識した経営へ」	株式会社 代表取締役社長 塩崎 敦子氏 「SDGsを意識した経営へ」	① EU一般データ保護規則 (GDPR) の概要と留意点 エヌ・ティ・ティ・データ先端技術㈱ チーフコンサルタント 平井 功治氏 ② コンプライアンス経営の理論と実務 ～企業不祥事を未然に防ぐコンプライアンスとは～ 弁護士/慶應義塾大学教授 菅原 貴与志氏		<創立70周年> 中産連創立70周年を迎えて (一社)中部産業連盟の創造力 企業訪問シリーズ「革新」の創造力 《第64回》ハードロケット各業界に存在感を示す トを「つくり出す」 Chusanken_Topics 人材マネジメントを革新する「中産連アセスメントプログラム」のご紹介 (一社)中部産業連盟 東京事業部 主任コンサルタント 小栗 義裕 コラム「大道無門」 「時をめぐり、文化を旅する。まちの祭典、やっとかめ文化祭」 やっとかめ文化祭実行委員会 広報・ポラテンディ運営担当ディレクター 高橋 佳介氏	
11月号	新東工業㈱ 「ものづくりのDNAを次世代に」	シヤチハタ㈱ 代表取締役社長 舟橋 正剛氏 「社員とお客様とともに心豊かな成長を」	三菱電機㈱中部支社長 執行役員 春美氏 「より良い明日への変革を」	① 働き方改革関連法施行に向けた留意点 中産連総合法律事務所 代表弁護士 中地 充氏 ② 大変革時代の技術・技能伝承を考える トリニティ プログラム 代表 野中 帝二氏	第58回 「危機管理の要諦」 日大アセスメント部 代表取締役 山口 明雄氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第65回》(株)奥谷 金網製作所：金網・パンチングメタ ル一筋に技術革新を続けて市場を開拓 コラム「大道無門」 「やっとかめ文化祭の面白さは、寄せ鍋の味わいと同じ」 やっとかめ文化祭実行委員会 ディレクター 近藤 マリコ氏		
12月号	東海光学㈱ 「宇宙の謎の解明に支え」	三菱電機㈱中部支社長 執行役員 春美氏 「より良い明日への変革を」	2019年景況予測と企業動向調査 ～中産連役員38氏の予測～ (中産連役員アンケート ト集計結果より) (一社)中部産業連盟 専務理事 小川 勝美 主任コンサルタント 栢 権 吉則	第58回 「ビジネスチャンスとしてのSDGs」 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 蟹江 憲史氏	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第66回》(株)レタサー・リサーチ：シミュレーション が生産現場を革新する コラム「大道無門」 「自分の街の魅力を発見する『やっとかめ文化祭』」 やっとかめ文化祭実行委員会 ディレクター 千雅氏 中産連平成30年度上期事業および収支実績報告			
1月号	㈱十六銀行 「クラシック音楽による至福のひとときを」	中産連会長 年頭ご挨拶 (一社)中部産業連盟 会長 平野 幸久 経済産業大臣年頭所感 世耕 弘成氏	① 東海経済の2019年展望 日本銀行 名古屋支店長 清水 季子氏 ② 一般社団法人中部産業連盟創立70周年記念感謝の 集いを挙行 創立70周年記念講演抄録①「原点回帰」トヨタ生産方式の成り立ち トヨタ自動車㈱ 相談役 張 富士夫氏 創立70周年記念講演抄録②「先見の識」生物機能研(新しいモノ)づくり 東京大学先端科学技術研究センター 所長・教授 神崎 亮平氏	コラム「大道無門」 「シニア材活用の留意点～生涯現役社会の実現を目指して、その①～」 千葉大学大学院 医学研究院 環境労働衛生学 講師 能川 和浩氏				
2月号	豊田合成㈱ 「LED約15,000個を使用したオプジェを配置」	南山学園 南山大学 長 鳥真 義文氏 「人を生かし、社会を活かす」	① 2019年の世界経済の動向と日本経済のゆえ 東京理科大学大学院 経営学研究所 教授 藤川 武郎氏 ② 管理・間接業務を自動化するソフトウェア・ロボッ ト (RPA) 第二部 コンサルタント 清水 弘之	企業育成フォーラム基調講演抄録 経営戦略としての働き方改革 ㈱ワーク・ライフバランス 代表取締役社長 小室 親恵氏 Chusanken_Topics イノベーション人材育成事業のご案内 (一社)中部産業連盟 ネット・イノベーション・フォーラム2019事務局 コラム「大道無門」 「シニア材活用の留意点～生涯現役社会の実現を目指して、その②～」 千葉大学大学院 医学研究院 環境労働衛生学 講師 能川 和浩氏				
3月号	㈱ジェイテクト 「先端技術や新規事業領域の創世の場」	㈱ノリタケカンパニー 代表取締役社長 小倉 忠氏 「創業の精神」	① 未然防止技術「3H」の進め方について NPO法人SSDC検証審査協会 野野 研二氏 ② VDA規格の実践を要求する顧客への対応に関して ードイフ自動車工業会 (VDA) に関する情報提供一 部 (一社)中部産業連盟、コンサルタント 畑澤 馨 第1部 上席主任コンサルタント 畑澤 馨	企業訪問シリーズ「革新の創造力」 新規事業・海外市場・IT技術へ、勇気をもって果敢 に挑戦～一年間の取組を振り返って～ 中産連「革新の創造力」取材班 Chusanken_Topics 経済産業省認定第1次産業スキル修得講座 「金型製造プロセスデジタル設計人材育成講座」のご紹介 コラム「大道無門」 「シニア材活用の留意点～生涯現役社会の実現を目指して、その③～」 千葉大学大学院 医学研究院 環境労働衛生学 講師 能川 和浩氏				

別表② 会員懇話会

テ ー マ	開催日	講 師	参加者数
経営史から見る日本経済再生への方向性 ～明治維新から150年、平成から30年～	第577回 平成30年 4月24日	東京理科大学大学院 イノベーション研究科 教授 橘川 武郎氏	58
製造業のサービス化による新事業の創出 ～実現のための要件と障壁～	第578回 5月23日	明治大学大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 戸谷 圭子氏	85
科学技術の力で未来を描け ～わが国産業界が次世代に向けて取り組む べき課題～	第579回 6月15日	国立研究開発法人 科学技術振興機構 理事長 濱口 道成氏	93
歴史から読み解くニュースの裏側	第580回 7月23日	㈱中日新聞社 顧問・主筆 小出 宣昭氏	71
危機管理の要諦 ～日大アメフト部の対応にみる～	第581回 9月20日	㈱アクセスイースト 代表取締役 山口 明雄氏	76
ビジネスチャンスとしてのSDGs	第582回 10月18日	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 蟹江 憲史氏	72
ビジネスの成長と組織力を向上させる正しい 働き方改革の進め方	第583回 平成31年 1月17日	㈱クロスリバー 代表取締役CEO 越川 慎司氏	88
プラットフォーム企業のビジネス戦略	第584回 2月25日	筑波大学 ビジネスサイエンス系 教授 立本 博文氏	92
ベストセラー『起業の科学』の著者が教える 新規事業立ち上げに必要な7つの考え方	第585回 3月26日	㈱ユニコーンファーム 代表取締役社長 田所 雅之氏	100